

河和田に住もう！！

～農業と伝統文化の魅力を最大限に伝えよう～

新たなベッドタウンモデルの構築

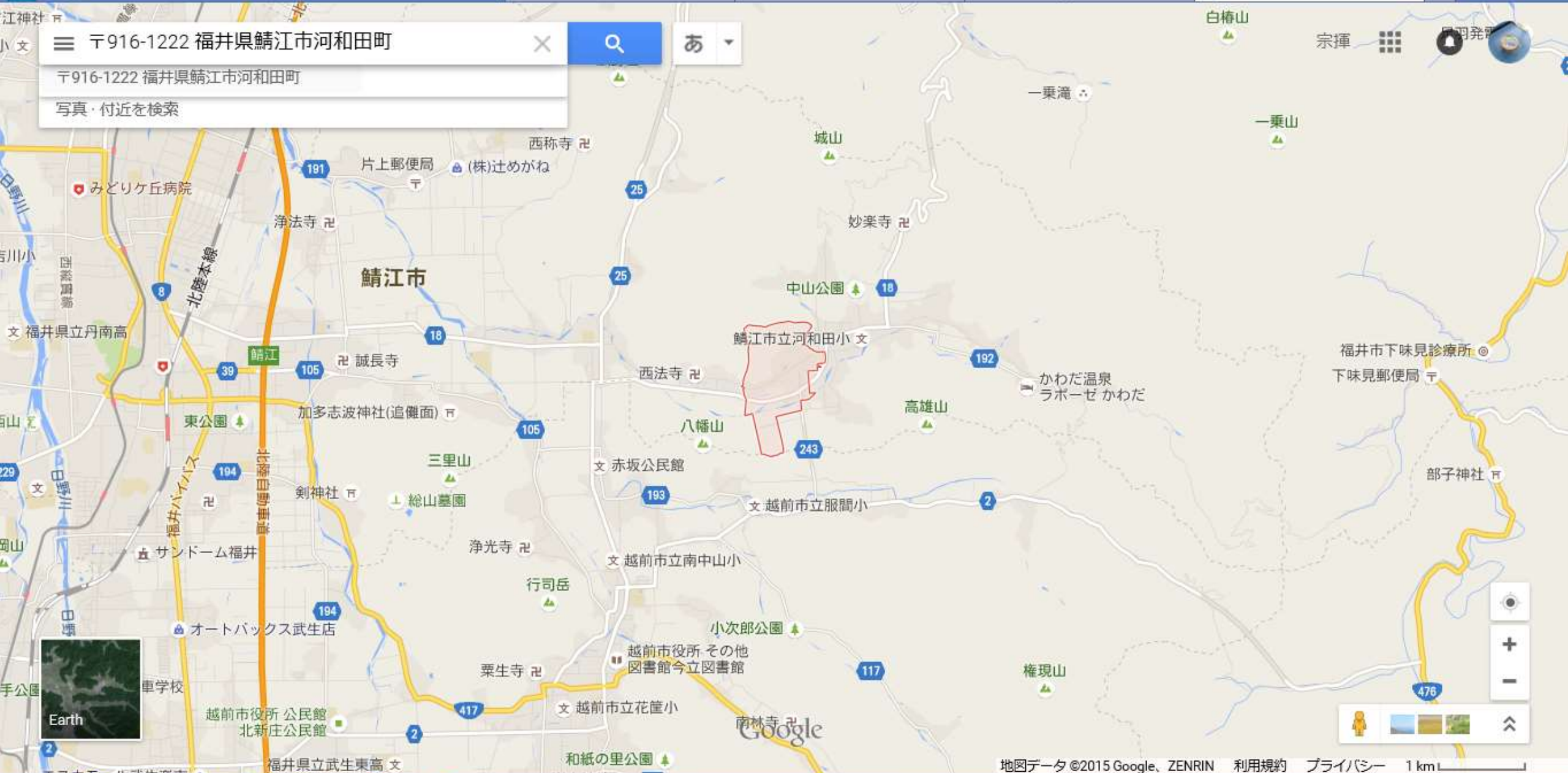
| | | | | |
|-------|------|---------------|----|--------|
| さばえっ子 | 明治大学 | 政治経済学部 | 3年 | 丸 宗揮 |
| | | 情報コミュニケーション学部 | 3年 | 岡野 琴音 |
| | | 政治経済学部 | 2年 | 鈴木 優吾 |
| | | 法学部 | 1年 | 村永 佳央理 |

私たちは河和田に注目しました！

一、伝統産業である漆器がある地域

一、鯖江市全体の中で人口が少ない地域

〒916-1222 福井県鯖江市河和田町
〒916-1222 福井県鯖江市河和田町
写真・付近を検索



河和田地区の現状

河和田地区は三方を山に囲まれた美しい山里で、豊かな自然の中で古くから人が住み続けてきた人口4700人の地域である。食文化・漆器・自然など、脈々と受け継がれてきた河和田の特色を今に伝えている。

(河和田という里のものがたりから引用)

河和田地区の課題

- 雇用が少ない
- 生活インフラが少ない
- 地理的要件から交通のアクセスが悪い

しかし・・・河和田地区はこうも見れる？

- ・河和田地区は**ベッドタウン**になれる
→他の地域に働きに行ける。
- ・兼業農家をうまく生かす
→**自給自足**や**コミュニティの助け合い**での生活ができる。
- ・意外と交通アクセスがいい
Ex) **福井市まで車で約30分**
→東京では通勤可能な時間・距離

私たちの提案

生活圏としての**魅力**を発見し、
河和田地区を新たな**ベッドタウンモデル**として構築する。

ターゲット層

Iターン、Jターン移住者

移住者が河和田に来る条件

河和田地区のような問題を持つところは全国でも**たくさんある**。

→河和田地区**独特の魅力**を伝える

移住者が河和田に来る条件

- ・移住者の中には地元で自然はあふれている人もいるため、農業や自然を目的に河和田には来ない人もいるのでは・・・？

→ **河和田独自の魅力**（住むために必要だと感じるもの）を売りに呼ぶしかない

河和田の五つの魅力

農業

漆器

食文化

河和田ア
ートキャンプ

清水・温泉

兼業農家のすすめ

< 農家の方等に取材をしたときに感じた魅力 >

- ・ 専業農家はおらず、**兼業農家が主軸**
→ 本来利潤換算で考えた場合は専業農家が好まれるが、この地域では**共働き**や**副業**として農業を営むことができる。

また、

兼業の中でも**家庭菜園**を行っている方が多い。

→日常生活の中でのサイクルとして**充実感**を得られる。

→**朝市・JA**等へ家庭菜園で作った作物を気軽に販売する環境がある。

→隣人との**おすそ分け**の文化により地域での**コミュニケーション**を取ることにも可能である。

→地域のこと等教えてもらえるため**新規定住者にやさしい**環境となると考えられる。



漆器

- ・生活圏で職人と交流ができる。
- ・休日に趣味として漆器体験もできる。
- ・漆器が根付く文化の土地であることを誇りに思う。
- ・漆器が身近にある

→本来、鯖江の漆器は**日常生活で使われる**もの。輪島塗りのような高級品を目指していない。ここを目指すとかえって漆器が高尚なものであると思われる。“家の食器を漆器に”運動や“昔に戻ろう”というコンセプトを目指す。

漆器

うるしの家シェアハウス

→うるしの里会館にあった茶室「漆黒庵」とファッション性のあるテラスハウスのような家をモデルに城下町の街並みにあった**空き家**や**蔵**を**改築**。

Ex) 蔵Bar →アートキャンプの人たちに協力を依頼
(デザイン、蔵Barの経験を活かす)



独自の食文化・郷土料理

「報恩講（ほんこ）さん料理」は精進料理であり、それにもかかわらずおいしい。

伝統料理を今もなお受け継ぐ文化を大切に
する土地

昔からその地域で生活の知恵を絞って生み出された郷土の料理が今も色濃く残る地区が河和田

つまり、今に受け継ぐ昔からの料理には体に害のあるものが含まれておらず、食が安全で健康的な生活の中で過ごせる。

椀椀はその郷土料理と漆器を繋げて提供する場となっている



河和田アートキャンプ。

山の中であるのにもかかわらず、
若者とのつながりがある。

→将来的には移住された方が長く住んだ
場合、アートキャンプの学生と協働で何
かを行うこともあり得る。



その他にも・・・

継体天皇の清水

継体天皇が水源を求めて訪れたと伝わる。

地区内には水路があり、そこにはこの清水が流れておりその地でとれた農作物や飲み物を冷やすなどの用途にも生活をするうえで活用されている。

農作物の栽培に使われる水でもある。「ふくいのおいしい水」に認定されている。

温泉も（ラポーゼ河和田）

美人の湯と長寿の湯の効能が入り混じった珍しい温泉が地域の住民を中心に身近に親しまれている。

結論

私たちは以上のことから河和田地区は**移住し
たくなる、魅力ある地域**であると考えます。

普通はベッドタウンといえ
ば**仕事から帰って寝る**ところ
であるが、

河和田は**漆器の里**であり、**家庭菜園**
のような農業も**余暇の時間**
にできる上で福井市や鯖江の
中心市街地への**アクセス**も
できるような新たなベッド
タウンモデルとなりうる場所
であると考えます。

私たちの提案

**河和田地区独特の魅力を宣伝・発信し、
河和田地区への居住者の増加を目指す。**

発信

- **地域おこし協力隊**
- **農村インターン**
- **物産展**
- **ポスター**
- **フリーペーパー**
- **イベント（漆祭り、河和田くらしの祭典）**



もうが
せんぱい
ちゃん
もっせー!